

# 東北活性研 調査研究公開シンポジウム



東北活性研  
公益財団法人東北活性化研究センター

## テーマ：若者の「多様な仕事・働き方」の実現に向けて

東北活性研では、今年度、有識者による研究会を組織し、「東北における若者の就労に関する調査研究」を進めてまいりました。本シンポジウムはその成果報告として開催いたします。

東日本大震災を経て、地域のために働きたいという思いを持つ若者が増えています。本調査研究では、それらの若者のパワーを活かした、東北発信の新しい働き方(多様な仕事・働き方)の可能性について検討してきました。新しい働き方の実現方策について提案し、東北地域の若者や就労支援に関わる皆さんと共に考える場にしてまいります。

とき 平成 25 年 2 月 18 日(月) 15:00~18:00  
ところ 東北学院大学土樋キャンパス 8 号館 3 階第 4 会議室  
(仙台市青葉区土樋一丁目 3-1) 裏面地図参照

入場無料・申込み制・定員 60 名(定員となり次第、締め切らせていただきます)  
裏面の申込書にご記入の上、FAXまたはEメールで申し込みください。

### I 講演 先進事例報告「森とつくる、多様な働き方」

牧大介さん (株)西栗倉・森の学校 代表取締役

京都大学大学院(森林生態学研究室)修了後、民間シンクタンクを経て2005年アミタ持続可能経済研究所設立に参画し、所長に就任。専門は森林・林業、農村漁村振興、生態学、環境民俗学など。FSC認証制度を活用した森林集約化や林業経営改善をはじめ、農山漁村での新規事業を多数プロデュースした。

現在は岡山県西栗倉(にしあわくら)村で森林の活性化事業に取り組んでいる。西栗倉村の創造・発信機能を担う地域商社、株式会社西栗倉・森の学校代表取締役社長。地域再生事業を行い、共有の森ファンドなどを手がける。株式会社トビムシ取締役を兼務。

### II パネルディスカッション&ダイアログ(会場の皆さんとの対話)

テーマ：若者の多様な仕事・働き方を考える

#### パネリスト

牧大介さん (株)西栗倉・森の学校 代表取締役

松島宏佑さん わたりグリーンベルトプロジェクト事務局長

山本啓一朗さん 復興庁宮城復興局 政策調査官

増田学身さん 東北文化学園専門学校インテリア科長(研究会委員)

コーディネイター 渡辺一馬 一般社団法人ワカツク代表理事(共同研究機関)

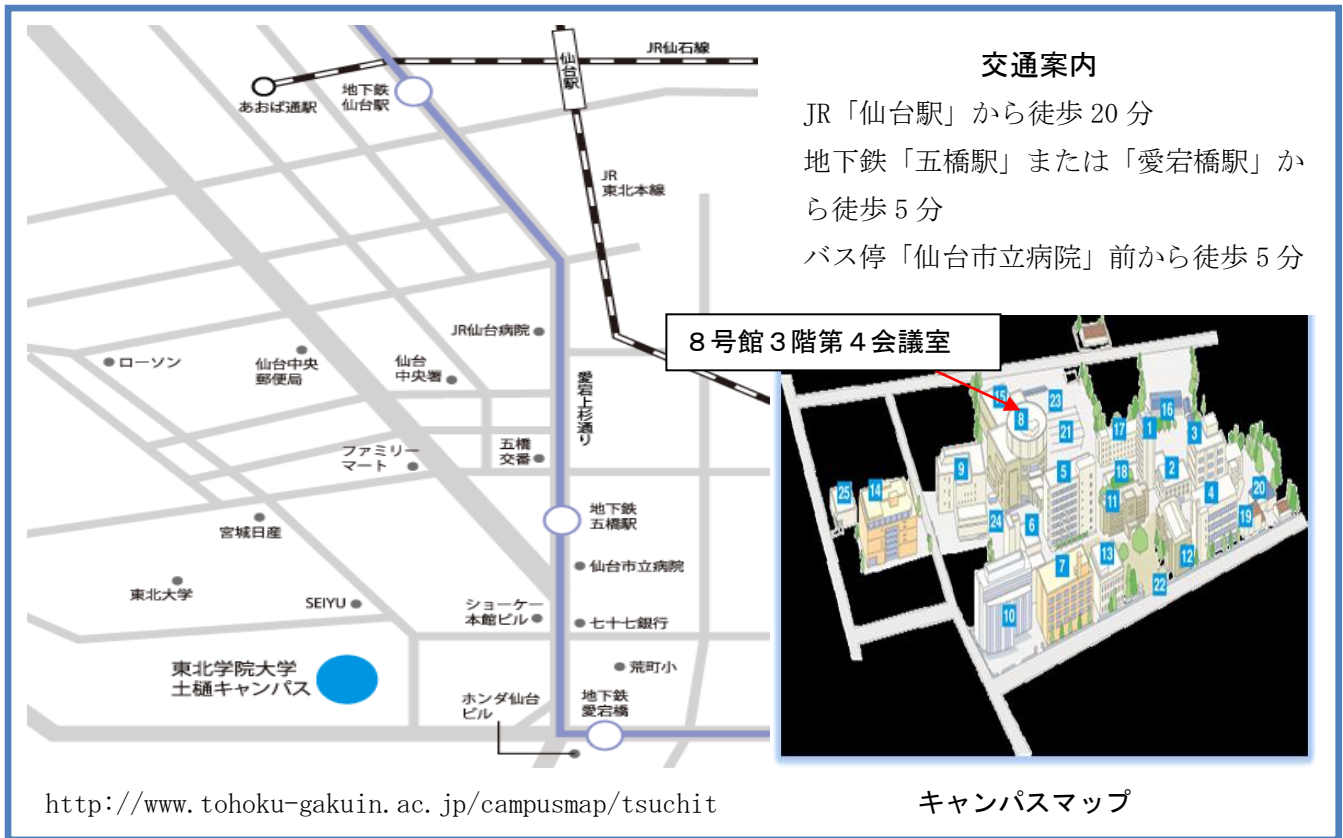
主催 公益財団法人東北活性化研究センター

共催 東北学院大学 一般社団法人ワカツク

協力 仙台市 後援 河北新報社

お問い合わせ先：公益財団法人 東北活性化研究センター 担当：大泉、木村  
〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9-10 セントレ東北9階  
Tel 022-222-3394(研究部直通) Fax 022-222-3395

## 会場までのアクセス



**交通案内**

JR「仙台駅」から徒歩 20 分  
 地下鉄「五橋駅」または「愛宕橋駅」から徒歩 5 分  
 バス停「仙台市立病院」前から徒歩 5 分

<http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/campusmap/tsuchit>

キャンパスマップ

## 東北活性研 調査研究公開シンポジウム申込書

FAXかEメールでお申込みください。

**Faxの場合 022-222-3395**

下記申し込み欄をお使いください。

**Eメールの場合 chosa@kasseiken.jp**

参加者のお名前、所属、連絡先をお知らせください。

**申込み締め切り 平成 25 年 2 月 16 日（金）**

### 参加申し込み欄

| お名前 | 所属 | 連絡先                |
|-----|----|--------------------|
|     |    | (複数ご参加の場合は代表者の連絡先) |
|     |    | メール:               |
|     |    | TEL:               |
|     |    |                    |
|     |    |                    |

※お申込みの際の個人情報は、本講演会に関する目的以外には使用いたしません。